

潤いの森 10月

サンショウ

ミカン科落葉低木 実の鑑賞期：9-10月



サンショウは雄雌別株です。実と葉だけでなく、花、茎、樹皮、全て香辛料として利用されています。また豊富な栄養素が含まれていることから生薬としても利用されてきました。

サンショウが食草の虫



カラスアゲハ



その他にも、ナミアゲハ、ゴマダラカミキリ、ナガサキアゲハ、ルリシジミ等がいます。



エサキモンキ
ツノカメムシ

ニラ

ヒガンバナ科多年草
花期：8-10月



ニラと名前の付く花は何種類かありますが、この時期に開花を迎えるのは野菜として馴染みのあるニラです。ニラは出がけが明らかになっておらず、日本に自生していたのか、中国から渡ってきたのか未だはっきりしていないそうです。



春に咲くハナニラは、アルゼンチンが原産国で主に園芸植物として渡ってきました。



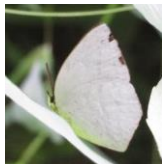
ハタケニラも春に咲く外来種で、北アメリカから渡ってきました。

ウラギンシジミ

チョウ目シジミチョウ科 観察時期：3-10月



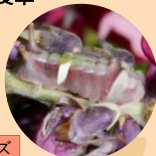
ウラギンシジミは翅を閉じているときは真っ白ですが、開くと内側には鮮やかなオレンジが見れるのが特徴です。また丸みを帯びたシジミチョウの翅とは違い少しとがっているのも特徴です。



幼虫時の食草



クズ



クズやフジの花や蕾を食べます。紫色の物を食べるからか体色も少し紫が掛かっています。

クマバチとセンニンソウ

ハチ目ミツバチ科 観察時期：4-10月



クマバチは藤の花やラベンダー、ニセアカシアやキンセンカ、サルビアなど、様々な種類の花に集まっているのを見る事ができる蜂で、その大きな体に見合わず、花の蜜と花粉を食べる気性の穏やかな蜂です。

キンボウゲ科つる植物
開花期：8-10月

センニンソウの名前の由来



果実にできる銀白の綿毛を仙人の髭に見立てて名付けられたと言われています。